

善了寺ニュース5月号

今月の主なメニュー

- | | |
|----------|---------|
| 1, 善了寺日記 | 3, おしらせ |
| 2, 行事案内 | 4, 住職雑感 |

発行責任：浄土真宗本願寺派

善了寺住職 成田智信

第262号

発行日：平成30年5月1日

平成三十年 永代経法要

ご門徒の皆さまと共に、平成三十年永代経法要をお勤めしたいと思えます。ご一緒に報恩感謝のご法要をお勤めいたしましたでしょう。是非万障お繰り合わせのうえご参拝いただきますようご案内申し上げます。善了寺の法要が、八日に行われる理由は、善了寺をこの矢部の地で御再興くださった釋了唯住職（一五八七年 四月八日往生）の御命日を報恩感謝の思いから大切にしているからです。四百年以上も伝えらえてきている伝灯なのです。様々なご都合があると思います。是非、伝灯を護る永代経法要にお参りいただき、この世を照らし、苦悩を超える灯、お念仏のみ教えを後世に相続してまいります。ここからお待ち申し上げます。

五月七日（月）

午前	七時	お朝事
午後	七時	夜の法要

五月八日（火）

午前	七時	お朝事
午前	十一時	歴代廟所・法輪廟・阿弥陀堂永代経法要
		日中法要
午前	十一時五〇分頃	おとき接待 於 聞思堂
午後	一時	ご法話 光明寺前住職 北條祐勝 師
午後	二時頃	御満座法要

福祉バザー 午前十時三〇分 ～ 午後一時三〇分（予定）



福祉バザー

平成30年5月8日(火)

午前10時30分～

午後1時30分頃(予定)

私たちの大切な伝灯行事の一つだと思っております。是非ご協力をお願いします。



永代経法要 おとき接待

※五月八日(火) 昼食接待のご案内

ご門徒の皆さんの心のこもった手作りのお昼ご飯です。是非、永代経のお昼のひと時をごゆっくりお過ごしください。

平成三十年五月八日(火)

お昼頃から

於 聞思堂

5月・6月の行事予定

平成30年 永代経法要

5/7 19時 夜の法要(初夜法要)

5/8 11時 昼の法要(日中法要)

13時 ご法話

14時 昼の法要(御満座法要)

親鸞聖人・浅井成海先生ご命日法要

善了寺法名会 月例会

「今を生かされて」読誦会 5/16 14時

親鸞聖人降誕会法要

5/21 14時

春のぼちぼち亭 一門会

5/18(金) 1

8時

春の陽気なお笑いで和やかに

お知らせ

戸塚大踏切ひろば祭り

郡上踊りIN戸塚大踏切ひろば

平成30年5月26日(土) 午後4時～午後7時30分

会場 旧戸塚大踏切前 国道1号線

主催 戸塚大踏切ひろば祭り実行委員会

定例法話会

6/8 14時

本願寺派布教使 村上弘樹 師

親鸞聖人・浅井成海先生ご命日法要

『今を生かされて』大谷光真門主 著

読書会

6/16 14時

2018夏至キャンドルナイト

6/22 18時

※詳細次号

朝のおつとめ

毎朝7時～7時45分頃

是非お参りください。

短いご法話もあります。新しい朝をお念仏と共にはじめてみませんか？どなたでもお参りできます。誘い合ってお参りください。

善了寺法名会

春を飛び越えて夏を感じるような今日この頃、皆さんいかがお過ごしでしょうか？

永代経法要のころ

五月七日〜八日に平成三〇年善了寺永代経法要をお勤めいたします。是非、お参りください。永代経法要は、末永くお念仏の教えを相続していくための大切なご法要です。私たちは、次の世代に何を伝え残していくのでしょうか。先行きが見えない時代ですね。むしろ、一〇年後、二〇年後、三〇年後と考えていくと決してバラ色の世界が広がっているわけではないと思います。その中であって、「私たちは死んでしまうのだから、この世にはいないのだから」という発想そのものを問い直す、「立ち止まって考えていく場」がとても大切だと思います。

その場は、どんな場所でしょうか。それは、「死」を恐れや不安として、見ないように、語らないようにする場所では決してありません。恐れや不安を煽るのではなく、そのままのあり様を自らのこととして受け止め共に、安らぎを与えようような場所。阿弥陀様は、その場をつくるすべての関わりを中心に、南無阿弥陀仏とお念仏となつて現れてくださっているのです。生きていくものだけで、この世は成り立っているわけではありません。念仏申す中に、過去・現在・未来（三世）の衆生みなともに、お浄土への道を歩み、浄土にて仏となりて、直ちに、苦悩を抱える私に寄り添い、共に浄土への道を歩んでくださるのです。是非、永代経法要にお参りください。現代社会の大いなる灯を護り伝えて参りましょう。

善了寺法名会

例会・説明会のご案内

善了寺法名会とは、善了寺の門徒として、法名（釋 〇〇）を頂き、法名をご縁に聞法する仲間が集う会です。仲間と共に活動内容を話し合い法名会をつくりあげていきましょう。昨年は、十四名のみなさんが法名をいただけました。有難いことです。今年も十一月にある築地本願寺での、帰敬式にバスツアーを組みたいと思っています。有難いご法要のあとは、みんなで、帰敬式を受けられたことをお祝いしましょう。

先月号で開催日時を間違えてご案内しました。大変失礼いたしました。正式な日時は左記のとおりです。

例会と法名を頂くにあたっての説明会
五月 二十一日（月）午後一時〜

例会と説明会終了後

親鸞聖人降誕会法要に参拝

親鸞聖人降誕会法要をお祝いしましょう

五月二十一日(月)

午後二時 ～ 三時頃

お寺を護り伝えることは、親鸞さまの御恩を大切に伝えてくださった先人方のお姿に学ぶことです。

この世に生まれたお誕生と、お浄土に生まれただご往生とともに大切にしてください。

特に、勝手に生まれてきたというとらえ方はなく、私を浄土に導くためにお生まれくださったという敬意の心を「降誕(ごうたん)」という言葉で表されています。

「親鸞さまのお誕生日のご法要にお参りしてくるよ。」という姿が、誕生日は単なるイベントではなく、また、年を得たからといってやらなくてもいいというものではなかったと、身をもつて、伝えるご縁になると思います。それは「暮らしをつくる力」になると思います。

住職雑感

○永代経法要の季節がやってまいりました。皆さんと共にありがたいご縁を結んでまいりたいと思います。是非お参りください。

○最近、朝のおつとめに、様々な方々がお参りになります。善了寺のご門徒の方だけではありません。ご近所の方や、ふらっと立ち寄られた方など様々です。毎朝のご縁は本当に不思議なことです。皆さまも、毎日ではなくても、週に一回、月に一回、半年に一回でも結構です。是非、お参りなさってください。日曜日の朝はお参りしよう決めてもいいかもしれませぬ。

○阿弥陀如来様は間違いなく私たちにはたらきかけてくださいます。それを本願力回向と申します。お参りできないときには、お念仏申しましょう。朝の七時に一緒にお念仏申しましょう。一声でも、十声でも結構です。大きな声でも、小さな声でも結構です。ご一緒にお浄土への道を歩んでまいりましょう。

発行責任 浄土真宗本願寺派善了寺 住職成田智信

メール : yan0348@gmail.com ホームページ <http://www.zenryouji.jp/>

住所 : 横浜市戸塚区矢部町125 電話 : 045-881-0348 FAX : 045-881-0379